

Visa 調査：日本がアジア太平洋で最も訪れたい旅行先に！ 日本人の旅行計画：慎重な計画とAI活用、旅先の決済環境を重視

Visa の「Global Travel Intentions 2026」によると、日本は引き続きアジア太平洋地域で最も人気の旅行先として高い関心を集めています。また、日本人旅行者は海外旅行の計画において、慎重に情報収集を行い、AIを積極的に活用するほか、渡航先ではキャッシュレス決済の利用環境を重視する傾向が見られました。

Visa「Global Travel Intentions 2026」

日本人の海外旅行計画：慎重な計画とAI活用、旅先の決済環境を重視



ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：アルトゥーロ・プラネル、以下 Visa)は、20年以上にわたる世界の旅行動向調査の最新版「Global Travel Intentions 2026」(“本調査”)の主な結果を発表します。

本調査は、世界 47,000 人以上を対象に実施され、そのうちアジア太平洋地域では 17,000 人以上、日本では 1,024 人の回答を得ています。調査の結果、物価上昇や世界情勢の不確実性が続く中でも、旅行者の賢く旅する姿勢が鮮明になりました。日本を含むアジア太平洋地域の旅行者は、これまで以上に計画性を重視し、信頼できる旅行先を選びつつ、予算や利便性を重視し、状況変化に対応できる柔軟な旅行を計画する傾向が明らかになりました。

■日本人の約 7 割が旅行先として近距離を選択

物価上昇や先行き不透明な環境が続く中、日本の回答者は、親しみやすさやアクセスの良さ、安心して旅行計画を立てられることから、近距離の渡航先への人気が高いことがわかりました。

調査によると、日本の回答者の旅行動向は以下の通りです：

- 過去 12 か月において、回答者の 67%がアジア太平洋地域内へ渡航しており、ヨーロッパ(16%)や北米(13%)を大きく上回りました。
- 人気の渡航先では、韓国が 21%でトップ。次いで台湾(17%)、米国(12%)、オーストラリア(9%)、香港(4%)となっています。
- 今後 12 か月間に予定している旅行先においても、韓国が 26%と最も高く、台湾(18%)、米国(12%)、オーストラリア(11%)、香港(8%)の順となっています。

また、日本はアジア太平洋地域で最も人気の旅行先として、引き続き旅行者から高い人気を集めています。過去 12 か月では、約 5 人に 1 人(21%)が日本を渡航先のトップに挙げました。また、今後 12 か月の旅行先としては、28%が日本を希望しており、アジア太平洋地域でトップの人気を維持しています。

■AI の活用が旅行計画と事前準備をサポート

日本の回答者は、旅行先を取り巻く環境が変化する中、旅行の計画においてより入念に準備を行う傾向が見られます。宿泊先といった基本的な項目に加え、現地の最新状況まで、出発前にさまざまな情報を確認していることがわかりました。

AI は旅行前の準備を効率化する手段として活用されており、旅行サイトやソーシャルメディアと並ぶ重要な情報収集チャンネルとなっています。約 4 割(39%)の回答者が旅行先や旅行アイデアの検討に AI を活用しているほか、30%が現地ツアーや体験の検索に利用しています。

■カード利用環境と決済の安全性が旅行計画を支える重要な要素に

支払い方法は旅行前の重要な検討事項の一つです。日本の回答者が出発前に重視する項目としては、「カードが利用できること」(49%)が最も高く、次いで「決済の安全性」(33%)が挙げられています。

これらの割合は、アジア太平洋地域全体(「カードが利用できること」27%、「決済の安全性」33%)と比較しても高い水準にあり、旅行先でカードが利用できる環境が、スムーズな旅行計画を支える重要な要素となっていることがうかがえます。

■重要な要素は事前に確保しつつ、旅先での柔軟性も重視

旅行計画はより戦略的かつ計画的になっている一方で、旅行者はすべてを事前に決めるわけではありません。重要な要素は早めに確保しつつも、現地での状況に応じて予定を調整できる余地を残しています。

日本の回答者のうち、宿泊施設を事前に予約する人は約 9 割(88%)、体験やアクティビティを事前に予約する人は約 6 割(60%)でした。一方で、多くの意思決定は現地到着後に行われています。飲食に関する選択の 73%や交通手段の 64%が現地で決定されており、旅行者が柔軟性を持って旅を楽しんでいることがうかがえます。

Visa は、安全で利便性の高い決済体験を提供することで、旅行者が安心して旅行を計画し、旅先でも快適に過ごせる環境づくりを支援しています。

【調査概要】

調査方法: 世界 47,000 人以上を対象にインターネット調査により実施。アジア太平洋地域では 17,000 人以上、日本からは 1,024 人が回答

調査時期: 2026 年 1 月～2 月

###

【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国と地域における決済取引によって消費者、事業者、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、[Visa.com](https://www.visa.com) (英語サイト) または www.visa.co.jp (日本語サイト) をご覧ください。